

備えある自走式立体駐車場

自走式立体駐車場 自然災害 に対する 安全

自走式立体駐車場の構造的な安全への取り組み

地震

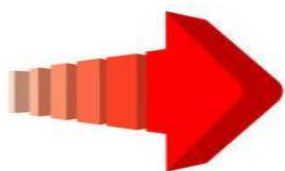
自走式立体駐車場は、床板が合成スラブを用いた鉄骨構造で、建設基準法に基づく新耐震設計により地震に対して強さを発揮しています。

津波

自走式立体駐車場は、原則として外壁を設けない開放された構造になっています。その開放性が幸いし、建物の広い開放部を津波が通り抜けかつ戻ることができる構造により津波の力を受流することができます。

豪雨

自走式立体駐車場は、階高3.0m前後あり道路冠水時においては2階以上の階の浸水を避けることができます。



その中でも **豪雨災害** に
PICK UP !

クルマの 災害対策 どうすれば良いの…？

近年、突然の大雨や大型で強い台風などの影響で
河川の氾濫が発生し避難が間に合わなかったクルマが
浸水や冠水する被害が多く発生しています。



道路



平面駐車場



マンション機械式駐車場

台風が接近中！
クルマをどこに避難させる？

クルマの『垂直避難』って
どんな避難方法なの？



生活の足を守る！！ クルマの安全確保

垂直避難とは。。。

建物の2階以上の安全を確保できる高さに移動することを言います。
水害リスクが高い場所にいる場合は、危険な状況になる前に
クルマを移動させるのが望ましい！です。



大臣認定自走式駐車場には

緊急避難時に利用できるようトイレの設置

床面積 25m^2 以内 各階に1箇所以内 設置が可能です。



迅速な対策が行えるよう防災備蓄倉庫の設置

床面積 1箇所 50m^2 以内 その階で 200m^2 以下 各階に設置が可能です。
(屋上階への設置は不可です。)



💡💡💡💡💡 その他のアイデア 💡💡💡💡💡



屋上階にソーラーパネルを設置



自動販売機の設置



電気自動車充電スタンドの設置



ソーラータイプの設備

防災機能型自走式立体駐車場のご提案が可能です！